

□要請番号 (JL06025B09)**募集終了**

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ネパール	H114 理学療法士	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2026/1・2026/2・2026/3・2027/1

【配属機関概要】**1) 受入省庁名（日本語）**

保健・人口省

2) 配属機関名（日本語）

カンティ小児病院

3) 任地（バグマティ州カトマンズ郡カトマンズ市） JICA事務所の所在地（カトマンズ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約0.5時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1967年に設立された国立の小児総合病院である。日本とのつながりも長く、JICAも無償資金協力により建物や医療機器供与を行ってきた。JICA海外協力隊もこれまでに35名が派遣されている。カンティ小児病院にはネパール全域から受診やリハビリのための患者が訪れ、その数は年々増加しており、2025年現在の同病院の病床数は375床で、一日あたりの平均患者数約650名である。年間事業予算は約3億円。配属先となる理学療法部の一日あたりの平均患者数は約20名で、週に2回の神経科外来には一日あたり約100名の外来患者が来院する。脳性麻痺児の患者を中心に、必要に応じ理学療法部でリハビリ治療を行っている。

【要請概要】**1) 要請理由・背景**

ネパールでは、理学療法を受けられる公立病院は大規模病院のみに限られ、加えて理学療法士の多くはインドで資格を取得しており、ネパール国内で理学療法を学べるコースは近年開設が始まったばかりと、発展の余地が非常に大きい。このような状況下、ネパール全土より患者が来院する国立小児総合病院であるカンティ小児病院では、小児患者の日常生活における自立支援等をさらに支援していくため、今般、理学療法士の資格を持つJICA海外協力隊の要請がなされた。隊員は同病院の医師や同僚の理学療法士と協力して、脳性麻痺や筋ジストロフィー、ダウン症、やけどを中心とした患者へのリハビリテーションの実践指導や環境づくり支援、また理学療法に関する啓発活動などの活動が期待される。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

医師や同僚の理学療法士と協力し、以下の活動を行う。

- 1.傷病に応じた患者に対する理学療法の実践および指導。
- 2.基本的な理学療法を実施できる環境、必要な設備等に関する助言。
- 3.患者の家族に対する理学療法の伝達や指導の助言。
- 4.同僚の理学療法士やネパール国内の理学療法士への日本の知見の共有。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

理学療法で必要な機材、理学療法スペース

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

理学療法部長 30代 男性(理学療法士)、ほか2名の理学療法士、および神経科医師や看護師など。

活動対象者:理学療法部の同僚および小児患者とその家族など。

5) 活動使用言語

ネパール語

6) 生活使用言語

ネパール語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（理学療法士）

[学歴]：（大卒） 備考：特記事項参照

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：配属先の希望

[参考情報]：

- ・小児分野での実務経験があれば尚良い

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（0～35°C位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可） 電話可 [水源]：（安定）

【特記事項】

学歴に関しては理学療法士の資格取得に関連する学科・コースであれば、大学・専門学校などの学校の種別は問わない。

【類似職種】